

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	5	住宅費
目	1	住宅管理費

所管課	都市整備課
事業名	市営住宅管理費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	16,801	15,996		16,006			16,006	▲ 795
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	16,801	15,996	16,006			16,006	▲ 795
一般財源								

事業概要	市営住宅9団地35棟374戸(平成27年4月1日現在)の維持・管理を行うための経費。	今年度見直し事項	
事業目的	市営住宅の維持・管理を適切に行い、入居者の生活環境を守る。		
現状と背景	多くの市営住宅が老朽化し、維持・管理費がかさんでいる。	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	5	住宅費
目	1	住宅管理費

所管課	都市整備課
事業名	市営住宅屋上改修事業
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		6,173						
財源内訳	国	3,086						
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		3,087					

事業概要	地域住宅計画Ⅱ期に基づき、市営住宅の屋上防水の全面的な改修を長期的に実施し、躯体の延命化を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	近年実施した、外壁改修と併せて、躯体の劣化を防止し建物の延命化を図る。経年により、市営住宅の屋上防水の劣化が進んでおり、全面改修が必要である。		
現状と背景	昭和年代に建設した市営住宅の屋上(陸屋根式)は、シートによる防水加工が行なわれており、改修目安の期間を10~15年(メーカー保証は10年)程度としている。今回改修予定の第2夕顔団地48A棟の屋上防水の改修については、前回H7年に施工されてから20年経過しており、劣化が予想されることから、シートによる防水改修を行なう。躯体への遮熱機能の向上を図るため、使用する防水シートは、遮熱シートとする。		その他

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	5	住宅費
目	1	住宅管理費

所管課	都市整備課
事業名	鳥取県居住支援協議会負担金
補助単独の別	なし

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	148	139		139			139	▲ 9
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他		139					
一般財源	148			139			139	▲ 9

事業概要	居住支援協議会会員として、財政支援を行い、鳥取県内の住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への円滑な入居の促進を目指す。	今年度見直し事項	
事業目的	鳥取県で平成21年度から始まった「鳥取県あんしん賃貸支援事業」を発展・充実させることを目的として平成24年度に鳥取県居住支援協議会が設立され、境港市も参加している。協議会への参加により、住宅確保要配慮者に関わる諸問題について情報共有し、住宅確保要配慮者の受け皿となる協議会を財政支援する。		
現状と背景	鳥取県居住支援協議会は住宅確保要配慮者の賃貸住宅供給を目的に平成24年に設立し、平成27年度までは国からの直接補助金と県からの財政支援で運営をしていたが、平成28年度以降の国の補助は未定となっており、それを補うため各市の財政支援が必要な状況である。	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	5	住宅費
目	1	住宅管理費

所管課	都市整備課
事業名	蓮池団地空家解体事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		6,071				5,466	5,466	5,466
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		6,071				5,466	5,466

事業概要	蓮池団地の政策空家(退去後に新たに入居の募集を行わない住宅)となっている市営住宅を解体する。	今年度見直し事項	
事業目的	老朽化して倒壊の恐れのある市営住宅を解体する。		
現状と背景	蓮池団地は、昭和27年に建設された。すでに耐用年数が過ぎており政策空家としているため、募集はしていない。	その他	平成28年度の解体対象は、5棟7戸。5号、6号、7号、8号、9号、11号、15号

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	5	住宅費
目	1	住宅管理費

所管課	都市整備課
事業名	市営夕顔団地屋上改修事業
補助単独の別	補助対象の建設年度要件が、平成2年度建設以前となっているため、現在のところ補

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		6,045		6,045			6,045	6,045
財源内訳	国							
	県							
	市債			4,500			4,500	4,500
	その他							
一般財源		6,045		1,545			1,545	1,545

事業概要	市営夕顔団地5棟は、平成3年～平成7年の建築で、屋上の防水不良による雨水浸透により軒等の外壁塗装の剥離、脱落が起きているため、防水改修をおこなう。 5棟のうち状態の悪い棟から順次改修をおこなう。	今年度見直し事項	
事業目的	市営夕顔団地は、建築後約25年経過し、防水不良による雨水浸透のため、軒等の外壁塗装の剥離、脱落が起きており、建物の、劣化が進んでいる。ダメージの少ないうちに防水改修を実施し、建物の延命を図る。		
現状と背景	大幅な人口減少が予想される中、新たに住宅建設は控えるべきであり、現有する耐火構造住宅の早期改修により延命化を図り、今後必要な公営住宅のストック数を維持する必要がある。 耐火構造の耐用年数:70年	その他	本年度については、特に屋上の防水シート劣化が著しい3B棟の、屋上の防水シート部分の改修を行う。